

「フェアプレイ宣言」

平成29年3月1日
一般社団法人日本ろう者スキー協会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会は、障がい者スポーツの理念である「活力ある共生社会の創造」を目指しています。われわれ日本ろう者スキー協会は、この概念をより具体的にして、加入している各チームが共通の思いの基に、より充実した活動を行い、競技力向上だけでなく人間形成の向上と社会に貢献できる人づくりを目指します。

【活動に関する指針】

◆ 人間尊重の精神

- ・ 障がいのある人の人権を尊重するとともに、お互いの立場を尊重しあう
- ・ お互いに協力し合うことで友愛的な活動を行う
- ・ 真心と思いやりの心を養い、その精神で人と接する
- ・ 常に傾聴する気持ちを持って、相手の話を最後まで聴く
- ・ 相手を批判せず、常に相手の考え方に共感する気持ちを持つ

◆ 挑戦と努力

- ・ 耳が聞こえないからといって簡単に諦めるのではなく、常に高い目標を掲げ、それに向かってチャレンジする
- ・ 常に努力を怠らず、試合においては勝利のために最善を尽くす
- ・ 健康的な身体と心を育み、いきいきとした健全な生活をおくる

◆ 勝者と敗者

- ・ 試合で勝利したときは謙虚であり、相手を思いやる気持ちを忘れない
- ・ 試合で敗者になったときは相手を称え、誇りを持って敗戦を受け入れる

◆ 友情とほほえみ

- ・ チーム仲間やライバル選手に対しても笑顔で接する
- ・ チーム仲間を信じ、自らも信頼される人を目指す
- ・ 決められたルールと約束を守る

◆ フェアプレイの精神

- ・ フェアプレイの精神を理解し、ルールを守り、全力でプレイする
- ・ 大会役員に対して尊敬の念をもって接する

◆ 感謝の気持ちと挨拶

- ・ 冬季デフスポーツに参加させてもらえることに感謝する
- ・ 冬季デフスポーツができる環境を整えてくださる人々に感謝する
- ・ 合宿や試合の始まりに、「お願いします」の挨拶をする
- ・ 合宿や試合の終わりに、「ありがとうございました」の挨拶をする
- ・ コーチやスタッフに感謝の気持ち「ありがとう」を言う
- ・ チーム仲間に感謝の気持ち「ありがとう」を言う

◆ 仲間の増大

- ・ 冬季デフスポーツの仲間を増やすことに努める